

平成31年度の事業計画（案）

事業名	市役所主管課	予算（千円）	区分	
コワーキングスペース管理運営事業	産業政策課	6,776	委託事業	
<p>【受託業務】 鉄輪地区で起業家と学生等が結び付く場としてのコワーキングスペース（a side-満寿屋-）の管理運営</p> <p>【事業概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・別府市を代表する温泉地である鉄輪には、温泉、宿、カフェ、レストランなどの資源が点在しているが、新たに「働く場所」を加えることで、エリア全体に新たな人の流れ、結びつきを作り、別府市全体の活性にもつなげていく。 ・働き方改革の提案として、都市部企業によるワーケーションの場としても活用することでエリア全体を研修所として見立て、トータル的にコーディネートすることで新湯治文化の形成を目指す。 <p>【a side-満寿屋-】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・営業時間…11：00～19：00（休：日曜日・年末年始≪約年間300日稼働≫） ・利用料 …個人会員（月額10,000円）、法人会員（月額30,000円）、スポット利用（500円/2H or 1,000円/日） 夜間利用（19:00～21：00 3,000円/H） 				
販路開拓事業(4Bi)	秘書広報課	3,700	委託事業	
<p>【受託業務】 セレクトショップBEAMS監修のもとに開発された新商品（土産物）の販路開拓を行い、テストマーケティングの実施等により新たな商品の可能性を見出し、売上額を増やすことで事業者の意識やスキルの向上、産業の活性化を図る。</p> <p>【事業概要】 平成31年度は地方創生交付金事業の最終年度となるため、過去2年間に開発された商品に加え、今年度開発される商品を含め約50品目を別府ニュースタンドとして、販路の開拓を実施する。具体的には常設展示場を増やし、各種イベントへの出店等により、売り上げ増を目指す</p>				

人材育成事業(4Bi)	秘書広報課	5,000	委託事業	
-------------	-------	-------	------	--

【受託業務】
「稼ぐ力」向上に必要な人材の育成

【事業概要】
別府市で起業を検討している者、別府市から新たな事業展開を検討している者、既存事業者の2代目などを対象に、実践的カリキュラムを実施して育成する。実施にあたっては地域資源の活用や、専門講師の招聘、実地研修等も行いながら、やる気のある人材のコミュニティ形成を目指す。

誘客推進事業 (インバウンド誘客)	観光課	33,976	負担金 (独自事業)	
----------------------	-----	--------	------------	--

【受託業務】
国内外の観光客の誘客を図る

【事業概要】

- ①観光展出店…欧米豪や東南アジアの旅行会社等を訪問し、別府への誘客を図る。
- ②観光情報発信…別府市インバウンド版公式ホームページ「ENJOY ONSEN」の運營業務
- ③WEBプロモーション…欧米豪を中心とした個人観光客 (FIT)を増やすため、SNS広告やフォロワーを通じて情報発信
- ④交通機関のPR…台湾や韓国から北九州空港を利用する乗客を別府へ誘客するため、直行バスの情報発信

誘客推進事業 (国内誘客等)	観光課	9,815	負担金 (独自事業)	
-------------------	-----	-------	------------	--

【業務内容】
国内観光客の誘客事業等

【事業概要】
昨年度まで観光協会で実施していた国内観光客の誘客事業等を、今年度はB-biz LINKにて一本化して進める。
具体的には観光情報サイトの管理運営や、一部インバウンド誘客事業 (台湾や韓国へのプロモーション事業等) を、引き継ぐ。

ラグビーWCオリジナルファンゾーン事業	観光課	34,192	委託事業	
---------------------	-----	--------	------	--

【受託業務】

ラグビーWC期間中に別府市のオリジナルファンゾーンを設けて事業展開を図る。

【事業概要】

- ・ 直行バスの発着場となる別府公園から、飲食店の多い別府駅前通り（北浜界限）、さらにはオリジナルファンゾーンとなる北浜公園までを一体的に活用して人の流れを作り、まち全体の賑わいを創出する。

【入湯税超過課税充当事業】

駅前情報café管理運営事業	観光課	7,184	委託料	
----------------	-----	-------	-----	--

【業務内容】

インバウンド対応のために設置した「駅前情報café」の管理運営業務

【事業概要】

増加を続ける外国人観光客に対し、観光情報や、各種チケットの発売、インバウンドのリサーチ、さらにはSNSを活用して海外への情報発信を図る。Caféスペースを設け、外国人観光客の交流の場としても活用する。

入湯税超過課税を活用してのプロモーション事業	観光課	73,691	負担金(独自事業)	
------------------------	-----	--------	-----------	--

【業務内容】

4月より導入される入湯税の超過課税を活用して、観光事業全般の底上げを図る。

- 「別府のみらい検討会議」から提言を受けた超過課税の使途としては、①観光客の快適性確保②観光客の安全・安心の確保③観光客を増加させるための事業推進④観光客の受入れ体制の充実を求められている。

【事業概要】

(1) 別府版DMO機能充実のための新規人材の雇用

別府観光を経営者目線で総合的にプロデュース出来る人材を雇用し、観光客の増加等を図っていく。

(2) 別府インターナショナルプラザの組織強化

別府市の外国人案内業務を担ってきた別府インターナショナルプラザの組織強化を図り、今後継続的に案内業務等を実施し、外国人観光客の快適性の確保に努める。

(3) 北九州空港～別府への直行バス路線運営事業

台湾線、韓国線での直行便のある北九州空港から、外国人観光客を別府市に呼び込むため直行バスを運営する。

(4) ランドオペレータ事業

別府市と連携協定を結んでいるランドオペレーター（旅行先での交通手段・宿泊施設・食事・ガイド等の手配を行う業者）を通じ、外国人観光客の集客を図る。

(5) 観光マーケット育成事業

観光マーケティングを学ぶ学生をインターンシップとして受け入れ、別府市での人材育成を図る。